

中山間地域総合整備事業（広域連携型） 舟運の郷二期地区

事業の目的

本事業は、大蔵村・戸沢村にまたがる、中山間地域と言われる山間の集落のための生活環境整備と活性化のために実施した事業です。両村には「最上川」が流れ、豊かな自然と豊富な地域資源があるという共通点を持つ一方で、耕作放棄地の増加や人口の減少が進んでいるという面もあります。

この事業では、農業生産効率の向上や生活環境の改善を目指し、用排水施設・農道・集落道・水道施設・農村公園等の整備や、中山間地の豊かな自然資源の活用を進めるための交流施設の整備を行いました。

事業の内容

事業期間 H11～H20

事業費 1,257百万円

整備内容 農業用排水2路線、農道4路線
農業集落道1路線、営農飲雑用水整備2系統
市民農園整備1式

舟運の郷二期



「舟運の郷地区」全体構想イメージ図



四ヶ村の棚田



大蔵村



市民農園整備
(修学旅行の受入)



農道整備
(農作業の効率化)



農業用排水
(維持管理の軽減)



営農飲雑用水施設
(安全な水を供給)

連絡先: 最上総合支庁
産業経済部農村整備課
TEL: 0233-22-4035